

『教育デザイン研究』第11号

論文

喫煙防止教育の効果の一考察

榎 加代子 1

大学受験期の保護者・教師の関わりと学習者の動機づけとの関係

川中 柴音・江上 園子 9

大学生の情報活用の実践力と中学・高校時代の授業におけるICT活用の関係

中神 一総・清水 優菜・山本 光 16

理科学習における子どものメタ認知の稼働に対する教授方略についての研究

小川 葵巴・五十棲 慧・峯田 武典・和田 一郎 25

理科におけるメタ認知機能による認知・情意の相互関連に関する研究

齊藤 徳明・遠藤 寛・和田 一郎 33

理科における学習内容間の往還的な思考に着目した生徒の知識統合プロセスに関する研究

中込 泰規・加藤 圭司 43

理科授業における内省を促進する方略に関する研究

林 直希・宮村 連理・和田 一郎 53

音楽の身体化をめざした学習における文化的コンテキストの活用

～小学校における口唱歌による組太鼓の学習を通して～

笹谷 幸代 61

7秒間走の実施が小学校中・高学年の児童の疾走パフォーマンスに与える影響

伊藤 信之 71

初心者を対象としたC言語プログラミング教育における学習法改善のための基礎的研究

—フローチャートとPADの学生に対する学習支援の効果比較—

李 月・尾崎 誠・但馬 文昭 81

和服文化の継承を目指した教育プログラム

—ゆかた着装の有無と伝統模様ワークの検討—

大矢 幸江・薩本 弥生・張 蓓蓓 87

ナレッジ・マネジメントの視座からみた家庭科教員コミュニティの可能性

中西 佐知子・堀内 かおる 97

高等学校に在籍する肢体不自由生徒の学校生活における支援の現状と課題についての検討 —保護者へのインタビュー調査から—	高野 陽介・本 純佳・泉 真由子 106
視覚的教材を用いた語彙ネットワークの形成と漢字の読み成績との関連について —特異的読字障害の中学生に対する事例的検討—	本 純佳・後藤 隆章・高野 陽介・泉 真由子 115
オルゴール調音楽による「癒し」効果の検討	桜井 結佳・鈴木 朋子 125
生活科・総合的な学習の時間の授業研究会改善のための研修会のデザインと評価 ～生活科・総合的な学習時間における子どもの姿をロールモデルとして～	鈴木 紀知・大内 美智子・野中 陽一 135
メンターチームのリーダーへの支援に関する一考察 ～メンターチームのリーダーが捉えるチームの成果と課題の調査から～	柳澤 尚利・脇本 健弘 145
川崎市における小学校プログラミング教育の実施に求められる課題の整理 —情報教育担当者に対する実施状況調査からの一考察—	福山 創・草柳 讓治・野中 陽一 154
これからの時代に求められる教員の資質能力の育成に向けて —講義「教職概論」における授業改善を通して—	田中 保樹・越智 拓也・松原 雅俊 162
中国における同期協働遠隔授業である「双師授業」の現状と課題	田 曉燕・胡 啓慧・野中 陽一 172
校内研究の効果とその要因に関する検討 —効果のレベルによる要因の相違に着目して—	町支 大祐・脇本 健弘 180
教育職員の懲戒処分の推移から見えるリスクマネジメント上の課題 ～神奈川県内のセクシュアル・ハラスメント防止の取組を中心に～	小宮 龍一・松原 雅俊・小松 典子・水木 尚充・野中 陽一 188
指導主事に求められる資質・能力に関する課題の整理 —指導主事の力量向上のための研修の在り方—	持田 訓子・野中 陽一・泉 真由子・小野寺 泰子・名執 宗彦・石塚 等・椎名 美由紀・柳澤 尚利・ 大内 美智子・北村 公一・脇本 健弘 198

子どもの具体的な姿をもとに語り合う授業研究
～抽出児活用による教師の語りの変容～

玉虫 麻衣子・泉 真由子・大内 美智子 208

副校長の経験学習に関する調査

脇本 健弘 218

特別寄稿

「相模原市キャリア教育」の視点からの、「夢の丘小学校マネジメント」について
～キャリア教育の要となる特別活動の要となった「たてわり活動」を通して～

木原 裕二 227

川崎市における教育改革の取組について
～一人ひとりの違いが豊かに響きあう社会を目指して～

小松 典子 233

これからの学校教育の充実のための一考察
～神奈川県の小・中学校における学力・学習状況を踏まえた授業研究について～

青木 弘 239

横浜市における児童・生徒指導をめぐる現状と課題
～方面別学校教育事務所による学校支援を通して見えてくる学校課題解決の視点～

松原 雅俊・水木 尚充 247

調査・報告

平成 30 年度教育実践専攻（修士課程）における修学に関するアンケート結果報告

尾島 司郎・金光 真理子・鈴木 雅之 256

国際シンポジウム これからの学校教育における多文化主義と多様性
～教員育成の課題～

堀内 かおる 266

2018 年度学校教育課程在籍者・2019 年度入学生への進路意識調査結果の報告

新谷 康浩・下城 一・山形 紗恵子 280

教育デザインフォーラム学生発表会

村田 真紀：横浜市の児童支援専任教諭の現状と課題	287
荒俣 祐介：部活動における生徒の動機づけ尺度の開発	288
渡邊 由貴：教師による当事者研究の手法の開発—主観の客観化—	289
今井 智絵：モンゴル人の日本留学動機と日本語学習—1990-2000年代の留学に焦点を当てて—	290
金 へイン：第2外国語習得における第1外国語学習経験の優先作用に関する考察 —韓国人日本語学習者の自・他動詞の用語理解から—	291
清水 理佐：手書き文字ループリックを用いた高校生の書字意識向上への試み	292
辻 拓真：『方丈記』「大地震」の教材化～古典を身近に感じるための授業の工夫～	293
関口 友子：小学校外国語活動における英語による指示の効果について	294
高橋 美沙季：小学校外国語授業における英語の歌の活用 —英語の歌の歌詞の認知度及び意味理解度の検証—	295
吉良 仁宏・境 貴将・宋 丹・高木 拓・松田 裕之進・馬橋 雄大・三浦 寛人： —中学校社会科授業における生徒の思考—ワークシートの書き言葉分析—	296
高橋 広平：デザインする活動に焦点をあてた数学的モデリングの教材開発 —三角パックを題材としたメタ検討—	297
船越 亮太：個人内で数学と理科の概念はどのように結びついているのか —大学生を対象とした調査より—	298
近藤 省吾：理科学習におけるグランド・ルールに基づいた会話過程の分析	299
菅原 実：予想・仮説を伴った実験方法の構想場面における 子どもの思考過程の実態に関する分析的検討	300
陳 澤金：技術科教育における自己効力感、協同作業認識、創造的態度の関係	301
槇岡 瞭介：R-2R ラダー型 D/A 変換器を用いた逐次比較型デジタル電圧計教材の開発と評価	302
川本 可奈子：現代の食生活をふまえた中学校での食育のあり方 ～生徒・保護者アンケートからの考察～	303
佐藤 寿：消費者市民の育成を目指した家庭科の授業開発 —高校生の捉える消費生活実態からの考察—	304
入江 菜々子：ピアノ演奏における「あがり」の発現構造と対処方略の調査	305
佐藤 永理：中学校音楽科における学習と生活や社会の音楽との結びつきを深める指導研究 —中学生の音楽嗜好・音楽との関わり方を基に—	306
周 ハン：美術教育における絵本の研究—中学生の想像力を高める可能性—	307
藤井 佳那子：小学校図画工作における児童の「発想・構想」についての考察 ～マイクロ・エスノグラフィーを使った多様性の観察と指導法の開発・実践～	308
安西 この実：陸上競技女子 400m 走におけるレースパターンとパフォーマンスの関係	309
清井 隼人：スポーツにおける手部冷却の効果～夏季の運動部活動を対象として～	310
大村 文彦：通常の学級に在籍する気になる児童の実態に関する研究	311
椋田 美穂：小学校において継続した「ほめ」がもたらす効果について —2年生と5年生の自尊感情・学習意欲の変容から—	312
久松 美稀：自己成長感に関する探索的検討	313
水島 彩：ストレス状況におけるユーモア感知の探索的検討	314

教職大学院 学校課題解決研究報告書

本庄 優生：すべての児童が自分の考えをもち、学び合うことができる授業をめざして ～算数科の授業における主体的・協働的な学びを実現するための手立て～	315
山崎 翔平：メディアからの情報を読み解く力をはぐくむ単元の開発に関する研究 ～中学校国語科でインターネット情報の評価と新聞記事の比較を通じた実践～	316
吉田 彩華：班での話し合いで自分の考えが相手に伝わるような発言を促すための試み ～自分の考えを整理することができるための手立ての工夫～	317
伊藤 良：特別支援学校における自作教材の共有化の有効性に関する研究 ～個に応じた指導・支援の一層の充実を目指して～	318
海保 岳：「話したい」・「聞きたい」・「考えたい」を引き出す授業の実現 ～思考ツールを活用した系統的・教科横断的な授業改善を通して～	319
久重路 麻美子：主体的・対話的で深い学びの実現に向けた組織的な授業改善—数学科の取組—	320
古城 秀典：カリキュラム・マネジメントの視点を取り入れた学校行事の設計に関する研修の開発	321
城倉 朋子：特別支援学校（肢体不自由）小学部において教育課程の研修会を実施した効果 ～教育課程編成を担う一員としての教員の意識醸成を目指して～	322
鈴木 徹也：メンター研修会の実施によるミドルリーダーの育成 ～若手教員に対する人材育成の実践を通して～	323
玉虫 麻衣子：子どもの具体的な姿をもとに語り合う授業研究 ～抽出児活用による教師の語りの変容～	324
七澤 昇：「経験学習サイクル型授業研究モデル」の実践と評価	325
野部 勝也：定時制高校における「外国につながりのある生徒」への支援体制づくりについて ～多文化支援情報交換会による教師の意識への影響に着目して～	326
藤本 祐之：校務分掌・学年分掌マネジメントの計画力向上を目的としたメンタリングシートの開発 ～メンタリングの実践を通して～	327
森 綾乃：2年目教員に起こりうるリアリティショックに焦点を当てた校内支援の検討 ～メンタールームを活用して行う教育制度・職場内キャリアカウンセリング～	328
渡部 千佳子：特別支援学校における他職種連携を理解するための研修に関する検討 ～他機関と連携したチーム支援を目指して～	329

講演録

外山 美樹：教員を目指すとき、なった時に活かせる教育心理学	330
-------------------------------	-----